

2011年2月期 第1四半期決算短信（非連結）

(財)財務会計基準機構会員 

2010年6月29日

上場取引所 東

上場会社名 **株式会社イオンファンタジー**
 コード番号 4343 URL <http://www.fantasy.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 土谷 美津子
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務本部本部長 (氏名) 井上 義信
 四半期報告書提出予定日 2010年7月2日
 配当支払開始予定日 —

TEL (043) 212-6203

(百万円未満切捨て)

1. 2011年2月期第1四半期の業績 (2010年2月21日～2010年5月20日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2011年2月期第1四半期	10,222	△ 9.1	237	△ 48.8	216	△ 50.3	74	△ 54.8
2010年2月期第1四半期	11,249	—	463	—	435	—	165	—

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2011年2月期第1四半期	4	11	4	11
2010年2月期第1四半期	9	11	9	11

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
2011年2月期第1四半期	21,641	16,431	16,431	75.8	905	32		
2010年2月期	20,997	16,891	16,891	80.4	931	21		

(参考) 自己資本 2011年2月期第1四半期 16,409百万円 2010年2月期 16,879百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2010年2月期	—	0 00	—	30 00	30 00
2011年2月期	—				
2011年2月期(予想)		0 00	—	30 00	30 00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無: 無

3. 2011年2月期の業績予想 (2010年2月21日～2011年2月20日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期 累計期間	21,255	△ 7.3	1,200	△ 18.5	1,188	△ 15.2	561	△ 16.3	30	95
通期	41,702	△ 4.6	2,600	3.4	2,588	10.1	1,247	10.4	68	80

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無: 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の摘要 : 無

〔(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの）

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 無

② ①以外の変更 : 無

〔(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2011年2月期第1四半期	18,175,688株	2010年2月期	18,175,688株
② 期末自己株式数	2011年2月期第1四半期	49,546株	2010年2月期	49,502株
③ 期中平均株式数	2011年2月期第1四半期	18,126,165株	2010年2月期第1四半期	18,126,665株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期会計期間は、昨年度から引き続き、3歳から7歳を中心としたキッズ分野の再構築に向け、カードゲームの質的・量的拡充、乗り物・体感部門の強化、キッズメダルの拡充を進め、対策部門については一定の成果がありました。また、昨年実験で大きな成果をあげた“ファンタジースキッズガーデン”の既存店への拡大を行い、5月末現在、31店舗に導入し好調に推移いたしました。

なお、海外事業については、中国北京における直営2号店が開店するとともに、マレーシアにおけるフランチャイズ店2店が加わり、マレーシアは17店舗となりました。海外フランチャイズ店舗は香港の5店とあわせ22店舗に拡大しました。

当第1四半期会計期間の営業概況は、3月度、4月度の累計売上高（2010年2月21日～2010年4月20日）が68億89百万円、前年同期比7.2%減でありましたが、計画に対し2.8%上回って推移し、営業利益も計画を上回ることが出来ました。特に4月度は春休みが好調に推移し、営業利益は前年を大きく上回りました。

しかしながら、5月度に入りゴールデンウィーク期間すべてが好天になる等、まれに見る行楽日よりが続き、当社にとっては極めて厳しい月度となりました。

この5月度の予想外の落ち込みの影響が大きく、当第1四半期会計期間の売上高は102億22百万円（前年同期比9.1%減）、営業利益2億37百万円（同48.8%減）、経常利益2億16百万円（同50.3%減）、四半期純利益74百万円（同54.8%減）となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産の残高は、前期末と比べて2億34百万円増加し79億40百万円となりました。主な要因は、新規カード投入に伴う商品の増加（63百万円）であります。

(固定資産)

当第1四半期会計期間末における固定資産の残高は、前期末と比べて4億10百万円増加し137億1百万円となりました。主な要因は、有形固定資産が減価償却（12億3百万円）や除売却（96百万円）により減少したものの、新店等の設備投資（18億19百万円）により増加したことであります。

(流動負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債の残高は、前期末と比べて11億18百万円増加し51億65百万円となりました。主な要因は新店や“ファンタジースキッズガーデン”導入等に伴う設備関係支払手形（8億23百万円）の増加であります。

(固定負債)

当第1四半期会計期間末における固定負債の残高は、前期末と比べて14百万円減少し44百万円となりました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産の残高は、前期末と比べて4億59百万円減少し164億31百万円となりました。主な要因は、配当金5億43百万円の支払いによる減少、また、四半期純利益74百万円を計上したことによるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

キャッシュ・フローの状況につきましては、当第1四半期会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、53億62百万円（前年同期比28億80百万円増）となりました。主な理由は、以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は、13億93百万円（前年同期比8億79百万円増）となりました。その主な内訳は、税引前四半期純利益2億43百万円及び減価償却費12億67百万円の計上による資金の増加と、法人税等の支払2億83百万円による資金の減少であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、8億45百万円(前年同期比59百万円減)となりました。その主な内訳は、有形固定資産の取得による支出8億5百万円、関係会社貸付けによる支出90百万円及び敷金及び保証金の差入による支出25百万円であり、新規出店や“ファンタジースキッズガーデン”導入等既存店の活性化を行ったことによる支出であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、5億39百万円(前年同期比3百万円増)となりました。その主な内訳は、配当金の支払5億39百万円であります。

3. 業績予想に関する定性的情報

2010年4月6日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

4. その他

- (1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
該当事項はありません。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成22年5月20日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年2月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,362,569	5,353,552
売掛金	2,935	3,073
売上預け金	1,162,366	1,167,051
商品	354,819	291,287
貯蔵品	386,799	357,688
その他	670,651	533,276
流動資産合計	7,940,141	7,705,932
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,130,670	1,147,222
遊戯機械(純額)	7,087,195	6,557,748
その他(純額)	627,801	621,984
有形固定資産合計	8,845,667	8,326,956
無形固定資産		
のれん	1,316,005	1,373,223
その他	38,309	44,755
無形固定資産合計	1,354,314	1,417,979
投資その他の資産		
敷金及び差入保証金	2,191,913	2,229,030
その他	1,309,611	1,317,240
投資その他の資産合計	3,501,524	3,546,271
固定資産合計	13,701,507	13,291,206
資産合計	21,641,648	20,997,139

(株)イオンファンタジー(4343)2011年2月期第1四半期決算短信

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成22年5月20日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年2月20日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,003,556	930,871
未払費用	1,171,180	1,063,997
未払法人税等	250,791	351,857
賞与引当金	263,730	131,501
役員業績報酬引当金	5,969	28,754
設備関係支払手形	1,799,280	976,150
閉店損失引当金	6,295	11,004
その他	664,759	553,191
流動負債合計	5,165,565	4,047,332
固定負債		
その他	44,460	58,540
固定負債合計	44,460	58,540
負債合計	5,210,025	4,105,872
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,747,139	1,747,139
資本剰余金	1,720,428	1,720,428
利益剰余金	13,022,045	13,491,242
自己株式	△79,637	△79,587
株主資本合計	16,409,975	16,879,222
新株予約権	21,647	12,044
純資産合計	16,431,623	16,891,267
負債純資産合計	21,641,648	20,997,139

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成21年2月21日 至 平成21年5月20日)	当第1四半期累計期間 (自 平成22年2月21日 至 平成22年5月20日)
売上高	11,249,119	10,222,295
売上原価	9,965,357	9,326,471
売上総利益	1,283,762	895,824
販売費及び一般管理費	820,014	658,469
営業利益	463,747	237,354
営業外収益		
受取利息	201	333
機械仕入割戻	13,737	8,605
その他	10,109	10,946
営業外収益合計	24,048	19,885
営業外費用		
支払利息	1,023	—
減価償却費	42,550	34,297
その他	8,699	6,410
営業外費用合計	52,273	40,707
経常利益	435,523	216,532
特別利益		
役員賞与引当金戻入額	3,302	—
役員業績報酬引当金戻入額	—	451
受取和解金	—	58,420
特別利益合計	3,302	58,871
特別損失		
店舗閉鎖損失	—	25,408
閉店損失引当金繰入額	7,015	6,295
特別損失合計	7,015	31,704
税引前四半期純利益	431,810	243,700
法人税、住民税及び事業税	350,578	228,289
法人税等調整額	△83,902	△59,178
法人税等合計	266,676	169,111
四半期純利益	165,134	74,588

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成21年2月21日 至 平成21年5月20日)	当第1四半期累計期間 (自 平成22年2月21日 至 平成22年5月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	431,810	243,700
減価償却費	1,484,408	1,267,487
固定資産除売却損益(△は益)	32,213	63,207
賞与引当金の増減額(△は減少)	136,260	132,228
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△36,448	—
役員業績報酬引当金の増減額(△は減少)	15,943	△22,784
退職給付引当金の増減額(△は減少)	3,001	—
受取利息	△201	△333
支払利息	1,023	—
受取和解金	—	△58,420
売上債権の増減額(△は増加)	528	138
売上預け金の増減額(△は増加)	△1,021,756	4,684
たな卸資産の増減額(△は増加)	34,930	△92,642
仕入債務の増減額(△は減少)	146,146	72,684
その他	49,014	△58,379
小計	1,276,874	1,551,570
利息の受取額	201	171
利息の支払額	△1,023	—
和解金等の受取額	—	125,727
法人税等の支払額	△761,297	△283,578
営業活動によるキャッシュ・フロー	514,755	1,393,890
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△894,397	△805,632
有形固定資産の売却による収入	6,261	31,336
無形固定資産の取得による支出	△3,610	—
長期前払費用の増加による支出	△19,711	△11,843
敷金及び保証金の差入による支出	△31,928	△25,458
敷金及び保証金の回収による収入	37,667	55,773
関係会社貸付けによる支出	—	△90,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△905,718	△845,823
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△168	△50
配当金の支払額	△535,802	△539,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△535,970	△539,050
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△926,933	9,016
現金及び現金同等物の期首残高	3,409,390	5,353,552
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,482,456	5,362,569

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。